

かほくワークシート

JR東日本は21日、東日本大震災で被災した気仙沼線で運行するバス高速輸送システム（BRT）に、環境性能に優れた電気バスを1台導入すると発表した。今春から本吉・気仙沼間（21・5キロ）を往復する。

既存のバスに大容量の充電式リチウムイオン電池、モーターを搭載した。屋根には太陽光パネルを設置し、車内の照明や充電用コンセント向け

気仙沼線

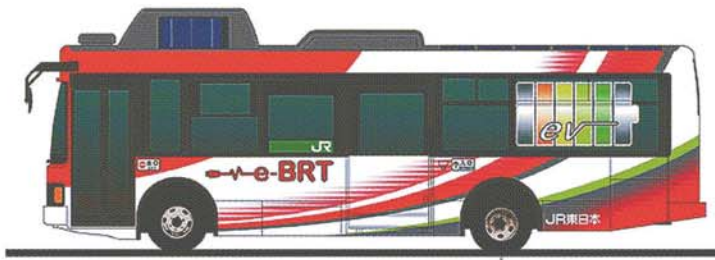
BRTに 電気バス

JR東、今春からに発電する。定員は49人で座席は20席。

JR東によると、20キロ超の定期路線で電気バスが走る例は少ない。営業運転を通して技術的な課題を洗い出し、将来の本格導入の可能性を探る。

旅行需要の創出を狙い、今春から気仙沼、大船渡両線のBRTに観光

型バスを1台ずつ走らせる。暫定運行を始めた際に使用した中古車両をベースに、内外装にカラフルなデザインを施し、座席を増やすなどした。いずれも運行開始日やダイヤは未定。



気仙沼線BRTに投入される電気バスの外観イメージ

（2014年2月22日河北新報朝刊）

①第1段落の前文（リード）を読んで、次の情報を抜き出しましょう。

Who () When ()

Where () What ()

②次の英語の意味を表す言葉を記事から探し出しましょう。

- East Japan Railway Company ()
- Bus Rapid Transit () • electric bus ()
- lithium-ion battery () • solar panel ()
- outlet () • timetable ()

③記事中の次の文章を英語にしてみましょう。

「JR東日本によると、定期路線で電気バスが走る例は少ない」

ヒント：「～によると」はaccording to、「定期路線」はperiodical route、

「例は少ない」はthere are few～を使う。